

デザイン シンポジウム 2008

共催： 日本デザイン学会(幹事学会)
日本機械学会
日本設計工学会
日本建築学会
精密工学会
人工知能学会

協賛： International Association of Societies of Design Research
The Design Society
横断型基幹科学技術研究団体連合

開催日： 2008年11月21日(金), 22日(土)

会場： 慶應義塾大学 矢上キャンパス 創想館

各種ご案内

■日程:

《招待講演Ⅰ》 11月21日(金) 13:30~14:30

『メディアデザイン進化論』

稲蔭正彦氏(慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 委員長)

《招待講演Ⅱ》 11月21日(金) 14:40~15:40

『見えない関係を形にする』

深澤直人氏(NAOTO FUKASAWA DESIGN 代表, プロダクトデザイナー)

《パネルディスカッション》 11月21日(金) 15:50~18:00

『デザイン科学の枠組み』

松岡由幸(慶應義塾大学, 司会), 村上存(東京大学), 綿貫啓一(埼玉大学)

門内輝行(京都大学), 田浦俊春(神戸大学), 武田英明(国立情報学研究所)

《一般講演》 11月21日(金) 9:00~12:30, 22日(土) 9:00~16:40

※講演時間 15分, 討論 5分となります。

《懇親会》 11月21日(金) 18:10~20:00

■参加料:

共催学会員 正会員, 10,000円(概要集1冊含む)

学生会員(登壇者), 5,000円(概要集1冊含む)

学生会員(聴講のみ), 無料(概要集無し)

会員外 13,000円(概要集1冊含む)

論文集のみ 5,000円

※参加料は当日会場受付にてお支払いいただきます。

※参加登録者(聴講のみの学生除く)の懇親会参加は無料の予定です。

■問合せ先:

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1

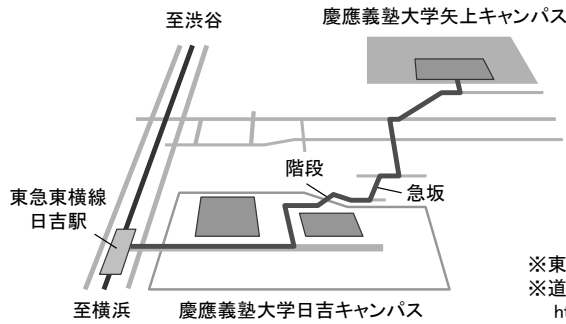
慶應義塾大学 大学院理工学研究科 総合デザイン工学専攻
松岡 由幸(デザイン シンポジウム 2008 運営委員会委員長)

Tel. 045-566-1519 / FAX 045-566-1495

e-mail: designjuku@mech.keio.ac.jp

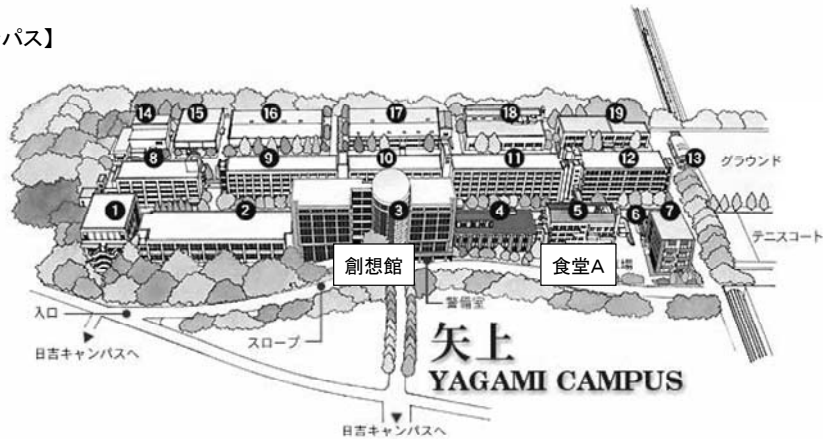
■会場:

【最寄駅から矢上キャンパスまで】



※東急東横線日吉駅には特急が停車しません。
 ※道順の詳細は下記HPをご覧ください。
<http://www.st.keio.ac.jp/access/>

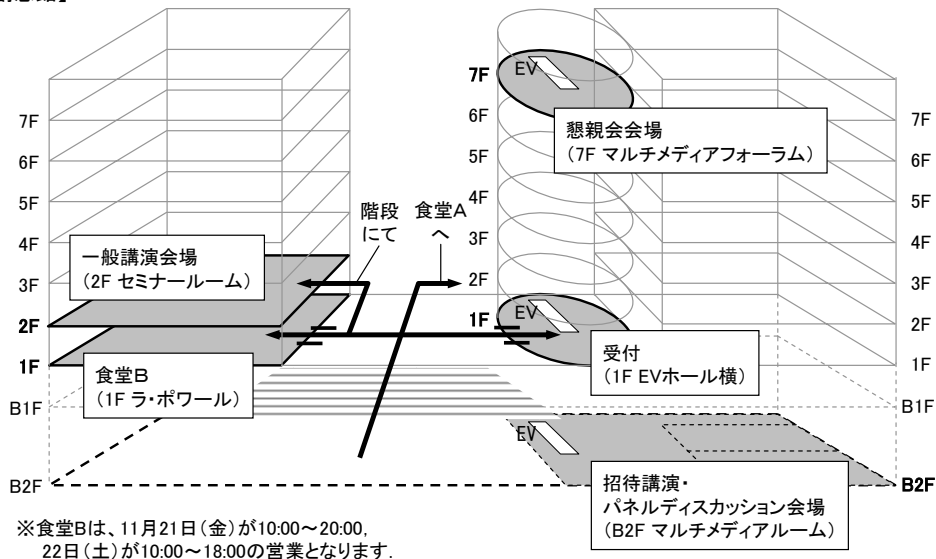
【矢上キャンパス】



- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 【1】11棟 教室棟 【2】12棟 教室棟 【3】創想館 ●7F…学部長室、フォーラム ●3F…総務課、用度課、矢上研究支援センター ●1F…メディアセンター、学生コミュニケーションルーム(喫茶、売店) ●B1F…理工学インフォメーションテクノロジーセンター ●B2F…マルチメディアルーム 【4】15棟 理工学メディアセンター(松下記念図書館) 【5】16-A棟 厚生棟 ●3F…大会議室、教職員談話室 ●1・2F…生協食堂 ●B1F…生協購買部 | <ul style="list-style-type: none"> 【6】16-B棟 部室棟 【7】16-D棟 分子・超分子・超構造体リサーチセンター 【8】22棟 教育研究実験棟 【9】23棟 教育研究実験棟 【10】24棟 教育研究実験棟 ●2F…理工学部同窓会 ●1F…学生ラウンジ 【11】25棟 教育研究実験棟 ●1F…学生総合センター、学事課、国際センター 【12】26棟 教育研究実験棟 ●1F…保健管理センター、学生相談室 ●B1F…中央試験所 | <ul style="list-style-type: none"> 【13】27棟 体育館 【14】31棟 教育研究実験棟 【15】32棟 教育研究実験棟 【16】33棟 教育研究実験棟 【17】34棟 教育研究実験棟 【18】35棟 教育研究実験棟 【19】36棟 教育研究実験棟 |
|--|--|---|

※食堂Aでは、1・2階の生協食堂、および地下1階の生協購買部をご利用いただけます。
 11月21日(金)は食堂が10:00~19:30、購買が10:00~18:30の営業、
 11月22日(土)は食堂が10:30~14:00、購買が10:00~14:00の営業となります。

【創想館】



※食堂Bは、11月21日(金)が10:00~20:00、
 22日(土)が10:00~18:00の営業となります。

デザイン シンポジウム 2008 開催趣旨

19 世紀に、デザインは、芸術に視座をおくデザインと科学に視座をおく工学設計という二つに分業化されました。そして、20 世紀には、人工物の大規模複雑化や利用する科学技術の高度化と相俟って、それらのデザインは、その対象や領域ごとにさらなる専門化と細分化を推し進め、それぞれが独自の手法や方法論を構築してきました。その結果、現在の専門化・細分化された各デザイン間においては、共通となる基盤や土俵がないことから、価値、目標、知識などに関するデザイン情報の共有・協調の難しさといった新たな課題が生まれ、21 世紀に至っているのが現状です。

今日まで、デザインは、膨大な人工物を生産することで人々の生活を便利にしてきました。しかし、その反面、深刻化する環境問題、一向に減少しない大規模事故など、デザイン自身が引き起こした多くの諸課題に自ら苦悶する事態となっています。また、その一方で、物質的価値のみならず精神的価値を含めた新たな価値の創生に期するところは大であり、デザインの果たすべき社会的役割は益々増大しています。

これらの諸課題や期待に応えるべく、それぞれに専門化され、細分化されたデザインは、今こそ一丸となり、総力をあげて取り組む必要があると考えています。そのためには、共通の基盤となるデザイン科学が不可欠であるとの認識のもとに、本シンポジウムにおいては、デザイン科学の枠組み構築に向けた議論を行いたいと存じます。

本シンポジウムは、日本デザイン学会、日本機械学会、日本設計工学会、日本建築学会、精密工学会、人工知能学会という日本におけるデザイン関連6学会の共催によるものです。過去には、Design Symposium 2004、Design シンポジウム 2006 が開催され、多様なデザインの研究領域を統合するコミュニティーの形成を目指した議論が行われています。本シンポジウムは、この一連の流れにより開催されます。

本シンポジウムでは、招待講演、一般講演、パネルディスカッションが実施されます。本シンポジウムをより有意義なものとするためにも、デザイナー、エンジニアなどのデザイン現場に携わる方々、様々なデザイン領域の教育者や研究者の方々はもとより、デザインに関わる多数の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

デザイン シンポジウム 2008

運営委員会 委員長

慶應義塾大学 大学院理工学研究科
総合デザイン工学専攻

松岡 由幸

デザイン シンポジウム 2008 運営委員会

日本デザイン学会（幹事学会）

委員長	松岡 由幸	慶應義塾大学 大学院理工学研究科 総合デザイン工学専攻
幹事	氏家 良樹	慶應義塾大学 大学院理工学研究科 総合デザイン工学専攻
委員	小林 昭世	武蔵野美術大学 造形学部 基礎デザイン学科
委員	永井由佳里	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科

日本機械学会

委員	村上 存	東京大学 大学院工学系研究科 産業機械工学専攻
委員	藤田喜久雄	大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻
委員	柳澤 秀吉	東京大学 大学院工学系研究科 産業機械工学専攻

日本設計工学会

委員	綿貫 啓一	埼玉大学 大学院理工学研究科 機械科学系専攻
委員	大高 敏男	国土館大学 理工学部 理工学科 機械工学系
委員	平野 利幸	東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科

日本建築学会

委員	門内 輝行	京都大学 大学院工学研究科 建築学専攻
委員	山田 哲弥	清水建設 技術研究所
委員	奥田 宗幸	東京理科大学 理工学部 建築学科

精密工学会

委員	田浦 俊春	神戸大学 大学院自然科学研究科
委員	青山 英樹	慶應義塾大学 大学院理工学研究科 総合デザイン工学専攻
委員	梅田 靖	大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻

人工知能学会

委員	武田 英明	国立情報学研究所 実証研究センター 共同研究企画推進室
委員	宮田 一乘	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学教育研究センター
委員	來村 徳信	大阪大学 産業科学研究所

日本デザイン学会
〒167-0042
東京都杉並区西荻北 3-21-15 ベルフォート西荻 703
TEL 03-3301-9318

社団法人 日本建築学会
〒108-8414
東京都港区芝 5-26-20
TEL 03-3456-2051

社団法人 日本機械学会
〒160-0016
東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5 階
TEL 03-5360-3501

社団法人 精密工学会
〒102-0073
東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2 階
TEL 03-5226-5191

社団法人 日本設計工学会
〒169-0073
東京都新宿区百人町 2-22-17 セラミックスビル内
TEL 03-5348-6301

社団法人 人工知能学会
〒162-0821
東京都新宿区津久戸町 4-7 OSビル 402
TEL 03-5261-3401

11月21日(金) 午前の部 (9:00 ~ 12:30)

【第1室】 (創想館2階 セミナールーム1)	【第2室】 (創想館2階 セミナールーム2)	【第3室】 (創想館2階 セミナールーム3)	【第4室】 (創想館2階 セミナールーム4)
デザイン理論 (9:00 ~ 11:00) 〔座長〕: 柳澤秀吉(東大) 五十嵐浩也(筑波大)	創発・最適デザイン (9:00 ~ 11:00) 〔座長〕: 武田英明(国情研) 綿貫啓一(埼玉大)	システムデザインー環境 (9:00 ~ 10:20) 〔座長〕: 平野利幸(都立産技高専) 朝比奈奎一(都立産技高専)	協調・共創デザイン (9:00 ~ 10:20) 〔座長〕: 伊豆裕一(東芝) 浅沼尚(東芝)
『デザイン行為一般における目的・手段連関ーデザイン方法論における機能概念の再検討』／野口尚孝(ジャストシステム)	『形態創発のための局所ルールの再定式化 形状表現・データ表現・計算機を統合した構造要素としてのオートマトンの提案』／宮田悟志(エンジニアス・ジャパン), 登坂宣好(東京電機大)	『建築・都市空間が誘発する人間行動の記号過程に関する研究』／木曾久美子(京大), 細入万美恵(京大), 門内輝行(京大)	『グループワークにおけるワーカー活発度と創造性の研究(その1) 平面図画像作成システムと活発度の測定』／池田晃一(東北大), 後信和(東北大), 本江正茂(東北大)
『デザイン概念を表すデザイン立体』／野中宏親(野中デザイン研究所)	『創発設計システムを用いた繊維状形状の生成』／佐藤浩一郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『街並み景観の記号のネットワークの記述と関係性のデザインの解説』／守山基樹(京大), 門内輝行(京大)	『グループワークにおけるワーカー活発度と創造性の研究(その2) 活発度分類と知的生産性に関する考察』／後信和(東北大), 池田晃一(東北大), 本江正茂(東北大)
『クリストファー・アレグザンダーの初期理論の再評価』／長坂一郎(神戸大)	『創発設計システムにおける繊維状形状生成のためのパラメータ導入』／森川洋(慶應大), 佐藤浩一郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『都市景観における3次元的可視特性の分析 京都の歴史的都心地区を対象として』／太田匠哉(竹中工務店), 門内輝行(京大)	『場所への関わり方とその捉え方に関する研究 性別・立場・滞在歴の違いによって撮影する写真はどうか』／須藤春香(東北大), 本江正茂(東北大)
『身体性を基にしたデザイン体系』／五十嵐浩也(筑波大), 大坪牧人(名古屋市立大)	『創発設計システムを用いた多様な位相の創出と位相最適化』／沼生真一(慶應大), 佐藤浩一郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『耐震改修デザイン都市』／八田有輝(福井工大), 永野康行(福井工大)	『ユーザと、デザイナー、エンジニアによる協同的デザインの取り組み』／繁田智行(キヤノン), 小早川真衣子(多摩美大), 椎野康弘(リルビッツ), 倉島龍央(オー・エイ・エス)
『建築設計におけるアブダクションの基礎的研究 設計プロセスの解説と実験』／百田有希(フリーランス), 門内輝行(京大)	『遺伝的プログラミングによる多様な環境に適應する多足歩行ロボットの歩行獲得』／堀竹直(埼玉大), 綿貫啓一(埼玉大), 小島一恭(埼玉大)	システムデザイン I (10:30 ~ 12:30) 〔座長〕: 朝比奈奎一(都立産技高専) 平野利幸(都立産技高専)	デザイン史・デザイン教育 (10:30 ~ 12:10) 〔座長〕: 浅沼尚(東芝) 伊豆裕一(東芝)
『設計プロセスにおけるアブダクションに関する記号論的研究』／山口純(京大), 門内輝行(京大)	『帆立貝殻のマクロおよびマイクロノノ機構特性から見たデザインに関する研究』／桜井俊明(いわき明星大), 信田重成(いわき明星大)	『電界共役流体の流動モデル構築』／山本英樹(慶應大), 竹村研治郎(慶應大), 横田眞一(東工大), 枝村一弥(NTM), Leslie Y. Yeo (Monash Univ.), James R. Friend (Monash Univ.)	『機械工学分野における設計工学とその教育に関するパースペクティブについての試論』／藤田喜久雄(阪大)
デザイン方法論 (11:10 ~ 12:10) 〔座長〕: 五十嵐浩也(筑波大) 柳澤秀吉(東大)	サービスデザイン (11:10 ~ 12:30) 〔座長〕: 綿貫啓一(埼玉大) 武田英明(国情研)	『電界共役流体を用いた柔軟生物型ロボット』／時田憲一郎(慶應大), 竹村研治郎(慶應大), 横田眞一(東工大), 枝村一弥(NTM)	『機械工学系学生へのデザインコンテストへの挑戦』／朝比奈奎一(都立産技高専), 赤間康弘(武蔵野美大)
『関係性のデザイン実践のためのパターン言語構築をめざして』／近藤伸亮(産総研), 山田哲弥(清水建設), 本江正茂(東北大)	『設計値決定支援機能を有するサービスフローシミュレータ』／成井達哉(首都大), 館山武史(首都大), 千葉龍介(首都大), 下村芳樹(首都大), 川田誠一(産技院大)	『ユーザの好みに応じたロボットの動作生成システムの構築』／奈良原久之(慶應大), 前野隆司(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『工学部学生に対するスケッチ教育とデザイン発想 多様性の時代に向けたデザイン研究』／伊豆裕一(東芝), 松岡由幸(慶應大)
『何をどう変えると何がどう変わるか』を示す設計論の提案ー「言説による設計」の研究を具体例としてー／関口海良(東大), 堀浩一(東大)	『サービス工学のためのペルソナ概念の分類と拡張』／赤坂文弥(首都大), 木見田康治(首都大), 下村芳樹(首都大), 新井民夫(東大)	『小型はばたきロボットに関する研究ー重心位置と翹剛性の違いにおける飛翔特性の解析ー』／眞方勇介(千葉工大), 藤川太郎(千葉工大), 佐藤芳憲(千葉工大), 山下達彦(千葉工大), 菊池耕生(千葉工大)	『建築と絵画の架橋 フェルナン・レジェの装飾的芸術作品を中心に』／山本友紀(京大)
『工業デザインと工学設計の統合に向けたデザイン方法論の枠組み』／杉山滝三(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『オントロジー工学に基づく人工物のサービス視点設計支援の試み』／高藤淳(阪大), 溝口理一郎(阪大)	『可動柱が可能にする展示空間デザイン』／八田有輝(福井工大), 永野康行(福井工大), 川島洋一(福井工大)	『木製家具及びベッド製造企業におけるグッドデザイン賞受賞家具とデザイナー』／新井竜治(共栄学園短大)
——	『経験的価値を用いたゲーム推薦システム』／中谷知博(筑波大), 星野准一(筑波大)	『可動式耐震壁を有する新しい住宅の提案』／齊藤俊道(福井工大), 永野康行(福井工大), 川島洋一(福井工大)	——
昼休み (12:30 ~ 13:20)			

11月21日(金) 午後の部 (13:20 ~ 20:00)

<p>【大会場】 (創想館地下2階 マルチメディアルーム)</p>	<p>【懇親会会場】 (創想館7階 マルチメディアフォーラム)</p>
<p>幹事学会挨拶 (13:20 ~ 13:30) 青木弘行 氏 (千葉大学 教授) 〔司会〕 松岡由幸(慶應大)</p>	
<p>招待講演 I (13:30 ~ 14:30) 『メディアデザイン進化論』 稲蔭正彦 氏 (慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 委員長) 〔司会〕 青山英樹(慶應大)</p>	
<p>休憩(14:30 ~ 14:40)</p>	
<p>招待講演 II (14:40 ~ 15:40) 『見えない関係を形にする』 深澤直人 氏 (NAOTO FUKASAWA DESIGN 代表, プロダクトデザイナー) 〔司会〕 小林昭世(武蔵野美大)</p>	
<p>休憩(15:40 ~ 15:50)</p>	
<p>パネルディスカッション (15:50 ~ 18:00) 『デザイン科学の枠組み』 松岡由幸 (慶應大, 司会) 村上存 (東大) 綿貫啓一 (埼玉大) 門内輝行 (京大) 田浦俊春 (神戸大) 武田英明 (国情研)</p>	
<p>会場移動(18:00 ~ 18:10)</p>	
	<p>懇親会 (18:10 ~ 20:00) 〔司会〕 氏家良樹(慶應大)</p>

11月22日(土) 午前の部 (9:00 ~ 12:30)

【第1室】 (創想館2階 セミナールーム1)	【第2室】 (創想館2階 セミナールーム2)	【第3室】 (創想館2階 セミナールーム3)	【第4室】 (創想館2階 セミナールーム4)
デザイン方法 (9:00 ~ 11:00) 〔座長〕: 藤田喜久雄(阪大) 梅田靖(阪大)	感性デザイン (9:00 ~ 12:30) 〔座長〕: 門内輝行(京大) 田浦俊春(神戸大)	システムデザインⅡ (9:00 ~ 12:10) 〔座長〕: 永井由佳里(北陸先端科技院大) 宮田一乘(北陸先端科技院大)	社会・文化とデザイン (9:00 ~ 12:30) 〔座長〕: 近藤伸亮(産総研) 中西泰人(慶應大)
『製品価値フロー分析を用いた製品構成要素のグルーピング手法』/三輪俊晴(慶應大), 青山英樹(慶應大)	『感性を考慮した回転面の形状デザインシステムの研究』/松井徹(和歌山大), 大谷光義(和歌山大)	『小型モジュール型生産システムの評価と再設計に関する研究』/三島望(産総研), 近藤伸亮(産総研), 中野禪(産総研)	『客観的合理性を超えて文化的認識と経済論理を配慮するデザインへ—個人の創意と表現を原点に据えるデザイン行為の救済に向けて』/大倉富美雄(大倉富美雄デザイン事務所, 日本デザイン協会, 日本インダストリアル・デザイナー協会)
『不確実性を伴う製品開発における構成要素のグルーピング手法』/三輪俊晴(慶應大), 青山英樹(慶應大)	『価値のデザイン』/大富浩一(東芝)	『設計プロセスの確からしさの可視化に関する研究』/中沢俊彦(東大), 増田宏(東大)	『経路歩行実験による都市の様相の記述と分析』/北雄介(arco designworks), 門内輝行(京大)
『One Film / One Architecture Definition of Space in Cinema and its Reinterpretation into an Architectural Space』/ Richard Douzjian (Kyoto Univ.)	『多様性を考慮した感性設計手法に関する研究—製品音の感性デザインへの適用』/柳澤秀吉(東大), 村上存(東大), 吉永遼(東大), 大富浩一(東芝), 穂坂倫佳(東芝)	『創発設計システムを用いた多様な多質点系モデルとその動的な挙動の生成』/佐野乾一(慶應大), 佐藤浩一郎(慶應大), 竹村研治郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『生活環境デザインにおけるコミュニティ・ガバナンスに関する基礎的考察—人間の安全保障のための都市ガバナンスの方法論の探求に向けて』/荷福怜(京大), 門内輝行(京大)
『データの表象から見る知的創造活動の研究—実作業に基づく知的生産性に関する考察』/植木貞彦(東北大), 本江正茂(東北大)	『場と境界を考慮した感性モデルの提案』/川西翔樹(慶應大), 加藤桂太(慶應大), 氏家良樹(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『エンタテインメントシステムデザイン』/星野准一(筑波大), 森博志(筑波大), 白鳥和人(筑波大)	『環境演出におけるインスタレーションを活用した地域活性化事業の可能性—仮設演劇的デザイン手法の実験』/伊藤孝紀(名工大), 鶴岡昭年(名工大), 堀越哲美(名工大)
『分析法および発想法の分類体系とその多空間デザイン法への導入』/斎藤清和(慶應大), 氏家良樹(慶應大), 松岡由幸(慶應大)	『擬似音を用いた鉄道車両の走行音に関する研究—高級感を重視した感性デザイナー』/渡部匡康(ものづくり大), 松本宏行(ものづくり大), 大石久己(工学院大)	『トランポリンエンタテインメントシステム: Kangaroo』/藤枝知行(筑波大), 森博志(筑波大), 白鳥和人(筑波大), 星野准一(筑波大)	『Mobility Design for the Local Community in Mexico: Assessing the urban community physical and socio-cultural contexts』/ Jaime Alvarez (Musashino Art Univ.)
『Proposal of Multispace Design Method with Idea Sketches and its Application to Cleaner Robot』/ Nannan Kyo (Keio Univ.), Kiyokazu Saito (Keio Univ.), Yoshiki Ujije (Keio Univ.), Yoshiyuki Matsuoka (Keio Univ.)	休憩(10:40 ~ 10:50)	休憩(10:40 ~ 10:50)	休憩(10:40 ~ 10:50)
デザイン方法—形態 (11:10 ~ 12:30) 〔座長〕: 梅田靖(阪大) 藤田喜久雄(阪大)	『ユーザー・エクスペリエンス・デザイン<自然なアフォーダンスを導く構造モデルの提案>』/渡辺俊生(中部デザイン研)	『パブリックショッピングのためのショップキャラクターシステム』/長谷将生(筑波大), 森博志(筑波大), 白鳥和人(筑波大), 星野准一(筑波大)	『デザインと文化の婚礼儀式的デザイン—茶婚礼を通じたデザイン婚の提案』/横山稔(静岡文化芸大), 佐井国夫(静岡文化芸大), 三好泉(静岡文化芸大), 古田祐司(静岡文化芸大), 須田悦生(静岡文化芸大), 谷川真美(静岡文化芸大)
『背負子の形に対する力学的解釈の試み—民具の形に見る力学性』/久保光徳(千葉大), 寺内文雄(千葉大), 田内隆利(千葉大), 青木弘行(千葉大)	『注視点分析を利用した作業空間のデザイン』/江川陽(東大), 白山晋(東大)	『高齢者にやさしい「電気ポット」の提案—高齢者のお茶とのかかわりから—』/梅本良作(ヤック), 三好泉(静岡文化芸大), 河村暢夫(名古屋学芸大)	『デザインテイストの評価に関する一考察』/坂本和子(京都工繊大)
『結び目理論に基づいたトラスによる絡み目パターンの生成』/森田克己(札幌大谷大)	『缶コーヒー飲料のパッケージデザインに対する消費者の視線と注意』/崔庭瑞(千葉大), 蘇文幸(千葉大), 小山慎一(千葉大), 日比野治雄(千葉大)	『超音波振動を応用した微小流体システム』/五味淳(慶應大), 竹村研治郎(慶應大)	『中学生児童を対象とした地域性を有する物語創作の試み—物語を軸とした地域教育とデザイン』/佐々布裕季(拓殖大), 鈴木香澄(U'eyes Design), 工藤芳彰(拓殖大), 古屋繁(拓殖大)
『乱数を用いた建築構造物の形態創生デザイン』/永野康行(福井工大), 漆崎西仁(木原建設), 河本新太郎(大和冷機工業)	『形状印象の定量的評価パラメータに関する研究』/武田圭司(慶應大), 青山英樹(慶應大)	『静電駆動を用いたマイクロスクリュウポンプの開発』/門並秀樹(慶應大), 竹村研治郎(慶應大)	『IH技術の導入による調理システムの進化—「両手にシリコンスパチュラを持って炒める調理法」の起源を中心に』/久保友香(東大), 馬場靖憲(東大)
『デザイン形状のスプライン当てはめによる形状特徴要素の抽出』/松井徹(和歌山大), 坂本浩一(和歌山大)	『トレンド予測に基づく形状デザインに関する基礎研究』/吉田真也(慶應大), 青山英樹(慶應大)	——	『先端科学技術の芸術デザインへの応用—北京五輪参加作品「森のひそひそ話」』/児玉由美子(岡山県立大)
昼休み(12:30 ~ 13:30)			

11月22日(土) 午後の部 (13:30 ~ 16:40)

【第1室】 (創想館2階 セミナールーム1)	【第2室】 (創想館2階 セミナールーム2)	【第3室】 (創想館2階 セミナールーム3)	【第4室】 (創想館2階 セミナールーム4)
<p>デザイン実務 (13:30 ~ 14:30)</p> <p>〔座長〕: 來村徳信(阪大) 大高敏男(国士舘大)</p>	<p>サステナブルデザイン・ ユニバーサルデザイン (13:30 ~ 15:10)</p> <p>〔座長〕: 竹村研治郎(慶應大) 井上全人(電通大)</p>	<p>情報デザイン (13:30 ~ 15:10)</p> <p>〔座長〕: 村上存(東大) 山田哲弥(清水建設)</p>	
<p>『ビジネスデザイン序説』/小松昭英(静岡大)</p>	<p>『セットベース設計手法による多目的満足化設計 設計の不確定性を考慮した設計例(自動車車体のフロントサイドメンバおよび吸音/遮音材)への適用』/井上全人(電通大), 塩崎弘隆(三菱自動車), 南允議(Hanbat National Univ.), 大川壮志(電通大), 花ヶ崎宣人(電通大), 石川晴雄(電通大)</p>	<p>『VR 技術による鋳造方案設計支援システムの開発(鋳込み作業と湯流れの可視化)』/侯磊(埼玉大), 綿貫啓一(埼玉大)</p>	
<p>『デザイン産学連携のマネジメント』/菅野洋介(東北大)</p>	<p>『セットベース設計手法による環境適合設計 自動車車体のドアアッセンブリーへの適用』/井上全人(電通大), 南允議(Hanbat National Univ.), 石川晴雄(電通大)</p>	<p>『Controllable Large-Scale Cloud Animation for Outdoor Scene』/菊池司(拓殖大), Chang-hun Kim(Korea Univ.)</p>	
<p>『新市場創造のためのデザインコミュニティ・モデルに関する一考察』/田村大(博報堂), 岩崎博論(博報堂)</p>	<p>『セットベースユニバーサルデザイン手法の提案 ユーザ特性のばらつきと設計者の設計意図の考慮』/井上全人(電通大), 松岡浩之(電通大), 石川晴雄(電通大)</p>	<p>『UML と写真のオーバーレイを用いたオフィスにおけるアクティビティのモデリング』/小西航平(慶應大), 中西泰人(慶應大)</p>	
<p>デザイン知識 (14:40 ~ 16:40)</p> <p>〔座長〕: 大高敏男(国士舘大) 來村徳信(阪大)</p>	<p>『ライフサイクル設計のための統合設計環境』/福重真一(阪大), 外池恵大(阪大), 井上洋一朗(阪大), 川田康毅(阪大), 梅田靖(阪大)</p>	<p>『35mm DOF adapter のデザインと開発 家庭用ビデオカメラで浅い被写界深度を実現する映像装置』/平松良介(筑波大), 星野准一(筑波大)</p>	
<p>『概念合成と差異性に着目した創造的デザインの研究—言語解釈プロセスとデザインプロセスの比較—』/向井太志(神戸大), 田浦俊春(神戸大), 永井由佳里(北陸先端科技院大)</p>	<p>『市民大学講座「八王子市民のためのユニバーサルデザイン」…バリアフリー環境調査とユニバーサルデザイン製品評価…』/木村南(国立東京高専)</p>	<p>『ミュージアムにおける来館者行動評価システムの開発と評価』/金大雄(九大), 李重燁(九大)</p>	
<p>『創造的デザイン過程の計算機シミュレーション—意味ネットワークによる概念生成過程の仮想的モデリングとその構造分析—』/山本英子(神戸大), Nor Fasiha Mohd Yusof(神戸大), 伍賀正典(神戸大), 向井太志(神戸大), 田浦俊春(神戸大), 永井由佳里(北陸先端科技院大)</p>	<p>ロバストデザイン (15:20 ~ 16:40)</p> <p>〔座長〕: 井上全人(電通大) 竹村研治郎(慶應大)</p>	<p>情報デザイン—ユーザビリティ (15:20 ~ 16:40)</p> <p>〔座長〕: 山田哲弥(清水建設) 村上存(東大)</p>	
<p>『創造的設計支援のための格文法と物理量情報を用いるタグ付け知識作成手法』/杉山明紀(首都大), 下村芳樹(首都大), 千葉龍介(首都大), 吉岡真治(北大), 武田英明(国情研)</p>	<p>『多様場に対応するロバストデザイン』/加藤健郎(慶應大), 中塚慧(慶應大), 渡井惇喜(慶應大), 松岡由幸(慶應大)</p>	<p>『ラフ集合を用いた製品の視覚的な使いやすさの調査研究』/井上勝雄(広島国際大), 酒井正幸(札幌市立大)</p>	
<p>『省察的設計過程の知識管理型支援のための設計操作の動的構造化についての考察』/高畑一真(阪大), 野間口大(阪大), 藤田喜久雄(阪大)</p>	<p>『可変機構に対応するロバストデザイン法の構築と事例適用』/中塚慧(慶應大), 渡井惇喜(慶應大), 加藤健郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)</p>	<p>『プロダクトデザインのためのアフォーダンスフィーチャ定式化の試み』/村上存(東大), 樋口麻里子(東大), 柳澤秀吉(東大)</p>	
<p>『ロール概念に基づく機能に関する存在論的一考察』/來村徳信(阪大), 溝口理一郎(阪大)</p>	<p>『多様場に対応するロバスト設計のコスト評価』/渡井惇喜(慶應大), 中塚慧(慶應大), 加藤健郎(慶應大), 松岡由幸(慶應大)</p>	<p>『動画像による作業環境とユーザ行動に関する比較研究 就業者の行動特性に影響する環境要素の分析』/堀田竜士(東北大), 池田晃一(東北大), 本江正茂(東北大)</p>	
<p>『多空間デザイン法に基づく形状に関する設計ノウハウ活用マニュアルの構築』/石川洋平(慶應大), 氏家良樹(慶應大), 松岡由幸(慶應大)</p>	<p>『力学的・生理的観点を考慮した多様場におけるシートスウィング機構の最適化』/北村武士(慶應大), 松岡由幸(慶應大)</p>	<p>『車両操作時における手関節周りの動作を伴うHMI評価法の提案』/井上正太郎(東大), 小竹元基(東大), 鎌田実(東大)</p>	